

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所  
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL：0186-60-7231 FAX：0186-60-7232  
<https://www.thr.mlit.go.jp/noshiro//kasen/moriyoshi/>



## ダム広報館 愛称・シンボルマーク決定！

この度、森吉山ダム広報館の愛称とシンボルマークを決定しましたのでご紹介します。

愛称は「しきみん」、シンボルマークは右図に決まりました！（拍手）

祝しきみん



森吉山ダム広報館は平成14年9月にオープンした施設です。

### 前小児童が考案



ダム建設中から交流があり、今年度で閉校する前田小学校に依頼し、全校児童で考え、投票により決定していただいたものです。

夏休み中から企画がスタートし、11月18日の前小閉校記念式典でお披露目されました。



↑和田支所長が閉校記念式典で発表



未長く親しまれる愛称をいただきました～！

愛称には「春夏秋冬それぞれの四季が堪能でき、市民から国民、みんなに愛される場所になってもらいたい」という意味が込められています。

シンボルマークは、森吉山とダム湖を表し、4つの円は北秋田市の「あじさい」「ブナ」「樹氷」「くまげら」、星と木の色で四季を表現しています。



手書きのイラストを元に作成

### 閉校後も統合校との交流を続けていきます



子供達の思い出づくりの他、防災教育やダム広報館のPRと、災害時の防災拠点として地域へ浸透することに繋がっていくことを願っています。



広報館オープン時からの交流↓



湖畔公園への植樹や魚の放流等、様々な行事への参加↓





# 森吉山ダムで水難救助訓練



11月16日、四季美湖畔公園にて北秋田市消防署による「水難救助訓練」が実施されました。

この訓練では、水難救助隊の基本的な潜水活動を再確認するとともに、湖底に沈んだ要救助者を救出するという想定で行われました。

天候は快晴でしたが、訓練時の水温は約10℃と非常に冷たい状況でした。一列になり、搜索する様子は訓練とは思えないほど緊迫したものでした。大変おつかれさまでした。

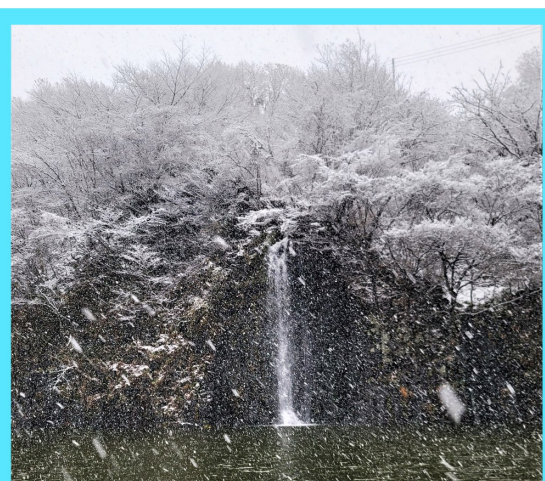
## 自治体の若手職員との合同現場見学会

11月16日、秋田県北地域の自治体及び能代河川国道事務所の若手職員による合同見学会が開催され、森吉山ダムでも見学と意見交換が行われました。建設事業の知識や地域の課題への理解を深めるとともに交流を深めようと若手職員が自ら企画したもので、支所長の説明に熱心に聞き入る姿が印象的でした。



自治体職員と能代河川国道事務所の職員あわせて24名が参加↑

## 湖の滝が雪化粧☆



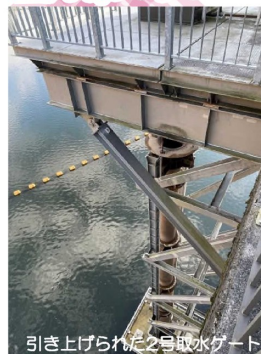
11月29日、巡視船での湖面巡視の際に撮影した1枚です。この場所は道路からは見えないため、カヌーやSUP等で湖面からのみ見える光景です。

森吉山ダムで働く女性職員がお届けする

## 女性目線の山ダム情報



取水・放流  
設備の点検



引き上げられた2号取水ゲート



副ゲート扉体(主ゲート側から)

森吉山ダムでは日常的な点検とは別に、年に1回発電や主ゲートからの放流を順次停止して取水設備や放流設備を点検しています。今年度も11月7日から系統毎に点検を実施しています。トンネル内にある放流ゲートや貯水池内の取水ゲートは、職員でもこの機会にしか目にする事ができないそうです。

この広報誌では、「東北一」長いロックフィルダム！森吉山ダムの旬な話題、森吉四季美湖周辺の豊かな自然や、縄文時代から続く風土などを皆様にご紹介しております。四季折々、のどかで清らかな絶景をご覧頂けます。ぜひ、ダムに足を運んでみて下さい！